



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

自治連会議録

第6回(9月2日)

共同募金の協力依頼
草津市社会福祉協議会から平成19年10月1日～12月31日まで実施される赤い羽根共同募金について、概要と配分について説明があり、各町内会に協力を依頼。

地域防災について
西消防署分署員が「自主防災組織の立ち上げをぜひ検討願いたい。当面は小規模組織からスタートさせるのが賢明」と説明。小野会長は「各町内から委員1名を選出、近く初会合を開く」と回答。また11月25日(日)の秋の町内一斉清掃終了後に消火訓練を行うことに。

街路灯取り替え
歩道・緑道の街路灯をカバーなしに取り替えることにし、該当個数の取りまとめを交通防犯部に要請。
防犯灯
平成19年度の防犯灯(水銀灯)2基はCATVの交差点と若草2丁目の交差点に増設する。

自治連が本年度の重点取り組みに掲げている安全な道路環境づくりの一環として、歩道・緑道の本格的な改修工事が8月22日から始まりました。
若草地区内の歩道・緑道は宅地開発以来、手入れされておらず隆起がひどくなっています。また歩道と車道の段差が大きく、車いす利用者や高齢者にとって不都合が生じています。
自治連では、歩車道の段差を解消するスリツケの整備、地区内の歩道の全面改修の必要性を先般の「市長とトーク」(志津南)の席で訴えました。
その結果、市からは当地域内の歩道は全長約3*あり、今年

改修するとの回答を得ています。改修が進めば歩車道のスリツケが滑らかになり、安心して歩けるようになります。
「市長とトーク」で合意した



木の根切断(試験施工)切り下げブロック改修
透水性舗装へ改築
段差処理

その結果、今年度は、車いす通学者の障害となっている歩道と地区内の中心で人通りの多い中央交差点の歩車道のスリツケを滑らかにする 路面の陥没

重点目標

安全な道路づくりへ

歩道、緑道の改修始まる

自治連が本年度の重点取り組みに掲げている安全な道路環境づくりの一環として、歩道・緑道の本格的な改修工事が8月22日から始まりました。
若草地区内の歩道・緑道は宅地開発以来、手入れされておらず隆起がひどくなっています。また歩道と車道の段差が大きく、車いす利用者や高齢者にとって不都合が生じています。
自治連では、歩車道の段差を解消するスリツケの整備、地区内の歩道の全面改修の必要性を先般の「市長とトーク」(志津南)の席で訴えました。
その結果、市からは当地域内の歩道は全長約3*あり、今年

度予算で全て改修することは難しく、今年度は急を要すると思われる約400*について改修を行う。残りは次年度以降、順次

ことを具体的に進めるに当たって市道路課と自治連は、7月10日に地区内の歩道・緑道の全面調査を実施しました。
がひどい西公園)かがやき通りの緑道を全面改修する 東8号線(東公園西付近) 緑道の陥没部分を改修する かがやき通りで歩道盛り上げの原因となっているケヤキの根の一部を切断し路面を改修する(試験)の4件を実施することになりました。
、 以外の若草地区緑道・歩道の歩車道のバリアフリー化を含む全面改修は、次年度以降順次取り組まれます。
また、渠道若草交差点についても、凸型段差の解消、信号柱の移設などにより、高齢者や車いす利用者、児童らが安全に通

切々と結婚差別語る

公民館で人権講演会

志津南地区同和教育推進協議会と志津南市民センター(公民館)共催の町内学習懇談会推進者研修第3講座と公民館自主教室研修として、8月25日夜、



講演に耳を傾ける参加者

同センターで人権講演会が開催され、講師の箕面市萱野中央人権文化センターの井上泰子さんが「きつと笑って会える日を」結婚差別の体験から」と題して講演しました。
井上さんは自身が経験した結婚差別の模様を、出会いから親や親戚に反対されながらも結婚にこぎつけた道のりを振り返り、最近やっと親に理解してもらえるようになったと、この間の心の起伏をを切々と語りました。
参加した約50人の住民らは、差別の現実を知るとともに人権の大切さを学びました。

火災警報器の共同購入

(自治連)

設置が義務付けられた住宅用火災警報器の一括共同購入について、自治連は近く購入案内、申込書を各戸に配布します。価格は二千九百八十円(量販店価格六千九百八十円。税込み)と低価格です。
希望者は10月15日(月)までに町内会各班長さんまでお申し込み下さい。

行できるよう関係部署と協議していくことにしています。

地域協働合校 宿泊体験学習

南っ子、竹の伐採などに汗流す

米原「やまんばの森」で里山手入れ

志津南地区地域協働合校は8月10日、11日の2日間、「南っ子宿泊体験」を開催、市民センターに泊まりこんでカレーづくりや夜空の観察、翌日には米原市の「やまんばの森」で里山の手入れに汗を流すなど貴重な協働活動を体験しました。

作業前の注意を聞く南っ子(やまんばの森)



今回参加したのは小学校4、5年生9人。一日目は、開校式のあと、2グループに分かれて夕食の準備から合宿がスタート。「カレーをつくらう」がテーマで、まずは食材を買いにスターグリーンヒル店へ。決められた予算の中で自分たちが考えた献立に必要な食材を調達しました。

センターに戻ると、休む間もなくエプロンを付け、野菜や肉を切ったり、鍋の火加減を見たり。サポート委員のアドバイスを受けながら仕上げました。夜は立命館大学の草津天文研究会の皆さんと天体観測。会議室に持ち込まれた大きな風船のプラネタリウムで、夏の星座とそれにまつわる神話を聞きました。このあと、本物の星を眺めに中央公園へ。望遠鏡で木星の衛星など肉眼では見られない星を観察しました。二日目は朝6時に起床、若寿会の海部会長の指導でラジオ体操。朝食のあと、四季を通じて子どもたちが里山保全作業や野外活動が体験できる米原市日光寺の環境学習の拠点「やまんばの森」へ。到着後、86歳で伊吹山の現役ガイドを勤める田中茂さんに森を案内してもらいながら、森の動物や植物について話を聞きました。動植物を守るためには里山の整備が必要と知った子どもたちは、道具や作業上の注意点を教わりながら、ベアを組んで里山整備の一つ、竹の伐採作業に取り組みました。最初は慣れない作業に戸惑いながらも、切る、倒す、運ぶ、砕く作業を協力し合いながらこなしました。汗だくになって作業を終えたあとの昼食は石釜で焼いたパンとピザ。これも子どもたちが作りました。昼食後の自由時間には、時折森を抜ける風を涼しく感じなが

ら、みんなでザリガニ釣りを楽しみました。大変な暑さに見舞われた二日間でしたが、子どもたちはたくさんのお話を学びました。楽しいこともしんどいことも、どの場面でも真剣に、協力し合って取り組む姿が印象的でした。食事の準備や引率、見守りなどにたくさんの方のご支援ご協力をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

伝統の技に目見張る

造り酒屋と手おりの里見学

志津南市民センター(公民館)の教養文化講座「古今東西」が9月5日行われ、愛荘町の造り酒屋「藤居本家」と手おりの里「金剛苑」を訪れました。藤居本家は司馬遼太郎夫妻も訪れたことがあるという江戸時代から続く由緒ある造り酒屋。

地酒というスタンスにこだわり、愛知川の水と近江の米だけを使うた酒造りを守っています。厚い和壁と二重屋根の酒蔵には樹齢七百年のけやきの大黒柱がどっしりとすわり、年代を感じさせる重厚な雰囲気を感じていました。



利き酒を楽しむ参加者(藤居本家)

次の七代目を継ぐことになる藤居鐵也さんは、酒造りの工程をユーモアを交えながら解説するとともに「日本酒にはパランスのいい栄養素が多く含まれ、美容にもよいと言われている。いつもビールで乾杯するのではなく、おい

しい日本酒で乾杯してほしい」と日本酒のよさをPRしていただきました。20人の参加者は話しうなずきながら日本酒の知識を深めました。手おりの里「金剛苑」では、館長の村西和雄さんから鎌倉時代から受け継がれている近江上布や秦荘紬(つむぎ)の製造工程、原材料、織り機の説明を聞きました。

学習懇の日程決まる

各町内の人権学習懇談会が次の日程で開催されます。会場はいずれも志津南市民センター(公民館)です。

- 10月6日(土) 19時〜21時 若草5丁目、若草6丁目
- 10月13日(土) 19時〜21時 若草3丁目、若草4丁目
- 10月14日(日) 19時〜21時 若草7丁目、若草8丁目
- 10月27日(土) 19時〜21時 若草1丁目、若草2丁目
- 岡本町西

こみ

参加多かったラジオ体操

夏休みに入った7月23日から8月3日までの前期と27日から31日の後期あわせて17日間、地域内の各公園でラジオ体操を行いました。



高齢者とラジオ体操する子ども達（中央公園）

この間、毎朝7時、眠そつな子、元気がいい子、おしゃべりばかりの子、未就学児の弟妹連れの子らが、一、二、三、四と音楽に合わせて元気よく体操を動かししました。

特に中央公園では若寿会の皆さんやご近所の方々、時には犬の散歩中の方も加わるなど例年になく賑やかに世代を超えての交流が生まれました。年々児童数が減り、実施日も少なくなりりましたが、地域の皆さんのご支援で事故もなく

- 9月17日（月） 敬老会 10:30～14:30
- 9月22日（土） 若寿会：社会奉仕 8:45 若草中央公園集合
- 9月23日（日） 第5回琵琶湖一周ウォーキング「守山～近江八幡」 7:40 JR南草津駅改札口前
- 9月25日（火） 地域サロン：懐メロを歌う会 10:00～11:30
- 9月26日（水） やすらぎ学級 13:30～17:00
- 9月29日（土） すこやかセミナー 13:30～16:00
- 9月30日（日） 第3回スポーツまつり 9:45 志津南小グラウンド 雨天の場合は体育館で
- 10月2日（火） ゆうゆうびと講座「毛糸でつくるポルトガル刺繍」 10:00～12:00 材料費：500円 申込み：生涯学習スポーツ課
- 10月3日（水） 教養文化講座『古今東西』 9:00～15:00
- 10月5日（金） 定例健康相談 10:00～12:00 市健康づくり支援課 ふれあい昼食会 12:00～13:00 ボランティア泉 家庭教育支援講座「トンちゃん一座といっしょに、パルンアート」 10:00～11:30 参加費：300円
- 10月6日（土） 若寿会：健康ウォーキング 8:45 若草中央公園集合
- 10月5日（金）～7日（日） 地球温暖化防止フェアinびわこ・くさつ 10:00～16:00 場所：烏丸半島芝生公園
- 10月9日（火） 地域サロン：懐メロを歌う会 10:00～11:30
- 10月12日（金） ファミサポキャラバン隊 10:00～12:00 材料費：1組300円 予約不要 問合せ：ファミリーサポートセンター

印の会場は志津南市民センター（公民館）です。

温暖化防止フェア講座

終えることが出来ました。ご協力ありがとうございました。また、近隣の方々には早朝よりご迷惑をお掛けしましたことをお詫び申し上げます
(志津南小PTA地域部)

「地球温暖化防止フェアinびわこ・くさつ」(草津市主催)が10月5日(金)から7日(日)までの3日間、草津市の烏丸半島一帯で開催されます。志津南市民センター(公民館)では、これに合わせて同フェアに参加する特別講座を開催、参加者を次の通り募集します。

日時 10月6日午前10時～午後1時45分
受講料 無料

定員 40人(先着順)
締め切り 9月30日(日)
会場へは市民センターからシャトルバスを利用。

なお、草津市は同フェア参加者送迎のため7日(日)のみ、烏丸半島の会場と志津南市民センター間でシャトルバスを運行します。

希望者は事前に同センターに申し込んで下さい。
【シャトルバス運行時間】
10月7日
市民センター発 9時10分
(12時10分烏丸半島発)
市民センター発 13時00分
(16時00分烏丸半島発)
定員 60人(先着順)
利用料 無料
締め切り 9月30日(日)

お茶会義援金送る

第10回ふれあい夏まつりで子どもたちが開催したチャリティお茶会の売上金一万五千五百六円を新潟県中越沖地震義援金

として子どもたちの手で郵便局から柏崎市災害対策本部へ振り込みました。
ご報告するとともに、ご協力いただいた方々にお礼申し上げます。



薬草として知られる

シソ科の植物でヨーロッパ・中央アジア原産の多年草。背丈は50～80センチになり、とてもレモンによく似た香りを放ちます。別名「メリッサ」とも言いますが、この名はギリシア語のミツバチからきたものです。ミツバチはメリッサの花が蜂蜜を作るのに特に都合が良いらしく、

この花の香りに引き寄せられるようです。
かつてこのハーブは人を長生きさせると考えられていました。レモンバームのハーブティを愛用していた人の中に108歳や116歳まで生きたという人がいるからです。

最も古くから使われていた薬草のひとつで、17世紀末ごろから医療に用いられています。レモンに似た暖かな香りには微妙に感情の起伏のバランスをとり、心を陽気に楽しく、寛容と共感の力を育て心を穏やかにしてくれるでしょう。

書齋や子ども部屋などに飾ったりするのがお勧めです。とても育てやすいハーブです。

(鳥山 博乃)



かつて夏休みの宿題の定番は昆虫採集だった。トンボ、セミは序の口、これに黒光りする大のカブト、クワガタの標本が加われば、もう勝負あり。そんな子ども時代の憧れを思い出させる店がショッピングモール若草にある。

カブト、クワガタの専門店「ZERO」である。こんな住宅地の真ん中でカブトやクワガタの商いが成り立つのか、と首を傾げつつオーナーの大野志剛さん(44)を訪ねた。

それがとんだ見当違いであることがすぐに分かった。外からは分かりづらいが、人の出入りは結構激しい。夏休みの宿題のためか、子ども連れのお母さん、中高年生、それに大人も店に入ってくる。オープンしてもう5年半になるそうだが、広告やインター

クワガタの魅力尽きず

くわがた ショップ

ZERO



ネットとは無縁。なのに北は北海道から南は石垣島まで全国から注文が入る。口コミと人のつながりによって広がった「知る人ぞ知る」の世界である。

大野さんの本業は大工だった。だから、夜ともなるとクワガタ好きが店に集まり、情報交換、ムシ自慢のサロンと化する。大野さんによれば、今のカブ

度収入はある」という大野さんは「店を拡大する気はなく、いまのお客さんとの付き合いを大事にしたい」と控えめだ。その大野さんが、これまで一番うれしかったこととして挙げたのは「去年、小4の男の子が小遣いを貯めて土を買い、ヘラクレスの幼虫を1年4カ月、世話をし育て上げた。体長14.5cmに達した成虫を見せにきた時ははじけそうなお顔が忘れられない」と振り返る。

最後に「今後は女性の目をクワガタに向けさせたい」と未来のターゲットを明かした。

場所 ショッピングモール 若草内

営業 平日 16時～21時

土曜日 14時～21時

日祝日 12時～19時

携帯 090(8756) 0395

店内には産卵に必要なシタケの菌打ち後のホダ木、幼虫を育てるための菌床や腐葉土の入

受講生募集

志津南市民センター(公民館)が次の講座の受講生を募集しています。

【ENJOY MY LIFE】

10月25日(木)

「こけだまつくり」

10月30日(火)

「おしばな」

11月8日(木)

「おしばな」

時間はいずれも午前10時～正午。

受講料は3回900円(材料費別。応募時に徴収)。

締め切りは9月30日(日)。

定員は20人。

【バルーンアートDEあそび トンちゃん一座がやって来る!】

10月5日(金) 午前10時～11時30分

対象 未就園児の親子

受講料 300円

締め切り 9月30日(日)

定員 20組



9月30日にスポーツまつり 第3回志津南地区スポーツまつり(体育振興会主催)が9月30日(日)、会場を志津南小



グラウンドで開催されます。競技は、混合綱引きや借り物競争、三人四脚、グラウンドゴルフなど11種目で、現在、出場者を募集しています。

一般競技のほか、幼児も参加できる競技や大声コンテスト、ゲームなどを予定しています。多数の参加をお待ちしています。(写真は昨年のスポーツまつり)



「美しい星50」
。これは安倍

く、確実に我々の子孫に被害を及ぼすものです。

総理がドイツでのサミットで提唱した地球温暖化対策で、地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出量を2050年までに現在の50%に抑えようとするという長期戦略をまとめたものです。

アウトドアのススメ

お薦めします。

また「チームマイナス6%」という取り組みをご存知でしょうか。温暖化防止に向けた取り組みはいろいろ試みられています。政府や企業がやっています。いいと思いませんか。

異常気象による集中豪雨や干ばつ、海面上昇による都市の水没…。これらは他人ごとではな

家の電気は使わず、ガソリンも使わない。自然に親しみ心身ともにリフレッシュし、英気を養う。また親子の絆を深める。これは、メタボリックを気にしつつ毎日を過ごしているあなたにとつて、まさに一石三鳥といえるものではありませんか。

今すぐ始めようエコロジー。(若草環境大臣)